

早稲田大学大学院  
日本語教育研究科および日本語教育研究センターの取り組み

早稲田大学日本語教育研究科教授  
川上郁雄

1. 人材養成：日本語教育研究科の現状

日本語教育、1専攻の独立研究科

日本語教育の専門家養成

2001年 研究科（修士課程）設置

2003年 研究科（博士課程）設置

これまで、修士課程修了者 495名 （2012年3月現在）

博士課程学位授与者 38名 （2012年3月現在）

2. 留学生教育：日本語教育研究センター

・大学院日本語教育研究科は、日本語教育研究センターの日本語教育プログラムと連動した日本語教育者養成プログラムを展開している。当センターの日本語クラスには世界各国・地域からの外国人学生が集い、彼らの高いモチベーションで活気にあふれた授業が行われている。

・現在 早稲田大学は年間4000名の留学生を受け入れ、うち、約2000名が当センターで日本語クラスを受講している。

1コア、90分の授業は、週に700コマ提供している。

教員スタッフは、専任、非常勤合わせて、約200名。

・別科日本語専修課程

現在、222名 受け入れ

・日本語短期集中プログラム（2012年度より導入）

3. 社会連携：社会ニーズに応える試み

・JLS 児童生徒への日本語教育

「教育支援システム」の構築

目黒区教育委員会、鈴鹿市教育委員会と協定  
JSL バンドスケールの導入による日本語教育の展開と教員研修

- ・ 産学共同連携

墨田区

夜間中学に在籍する外国人生徒および、区内在住の外国人介護ヘルパー  
に対する日本語支援

- ・ 文部科学省への協力

教員講習会での研修実施等。

- ・ 東大コンソーシアム

- ・ 日本語教育学公開講座

- ・ 日本語教育学オンデマンド講座

- ・ 日本語教育実践ワークショップ

以上

別添資料

「大学院日本語教育研究科」「日本語教育研究センター」パンフレット類